

鳥羽商船高等専門学校		開講年度	平成31年度 (2019年度)		授業科目	日本語教育 3（留学生のみ）	
科目基礎情報							
科目番号	1183		科目区分		一般 / 選択		
授業形態	講義		単位の種別と単位数		学修単位: 2		
開設学科	制御情報工学科		対象学年		4		
開設期	前期		週時間数		2		
教科書/教材	適宜プリント配布						
担当教員	太田 慶子						
到達目標							
日本語能力試験 1 級レベルの語彙力や読解力を鍛え、またトピックを選んでその背景を学び、情報を互いに共有することにより日本人とのより豊かなコミュニケーションが可能になる。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安		
評価項目1	日本語能力試験対策問題集がスムーズに解ける		日本語能力試験対策問題の正答率が50%以上ある		日本語能力試験対策問題の正答率が50%以下にとどまる		
評価項目2	日本人と話題を共有して、意見交換ができる		日本人と共通の話題で、自分の考えや意見が言える		日本人が提示する話題について理解ができず、さらに聞き返すなどのストラテジーも使えない		
学科の到達目標項目との関係							
学習・教育到達度目標（A1）							
教育方法等							
概要	日本語能力試験対策テキストを使用して、実践的に日本語力を高める。						
授業の進め方・方法	① テキストの問題を数多く解くことで、語彙力や読解力を伸ばす。② あるテーマに関して背景や問題点などを自分で調べ、授業で発表と意見交換の練習をする。						
注意点	評価割合の 発表は 期末試験時に行う。						
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	自己紹介と授業の進め方の説明・文字語彙1級対策①		1年間の授業への理解と日本語学習に取り組む姿勢の確認		
		2週	文字語彙② 読解①		文字語彙①の復習		
		3週	文字語彙③ 読解②				
		4週	文字語彙④ 読解③				
		5週	文字語彙⑤ 読解④				
		6週	文字語彙⑥ 読解⑤ 復習		弱点問題の克服		
		7週	中間試験		学習した項目の定着		
		8週	中間試験の解説 ・発表のテーマ選び				
	2ndQ	9週	文字語彙⑦ 読解⑥				
		10週	文字語彙⑧ 読解⑦ テーマ学習		テーマについて調べる・問題点などを考える		
		11週	文字語彙⑨ 読解⑧				
		12週	文字語彙⑩ 読解⑨ テーマ学習		テーマについてまとめる		
		13週	読解⑩ テーマ学習		情報交換レジュメの作成		
		14週	復習 テーマ学習		発表の練習		
		15週	期末試験		学習した項目の定着		
		16週	期末試験の解説・フィードバック		自分の問題点について意識し今後の展望を話す		
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	70	0	30	0	0	0	100
基礎的能力	70	0	30	0	0	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0